

菜

なたね

種

編集と発行

北栄町農業委員会

北栄町土下112 (北条庁舎)

Tel (0858) 36-5567



農業で 食える国こそ 夢がある

も

く

じ

～若手を育てる先輩の背中～

- 2 農の雇用事業研修生として 弓原 増田賢人さん
若手に期待!! 岩坪 河上康裕さん
今、このときを精一杯 きゅうりに教えられ
- 3 “マルシェファーム” 北栄に参加して
東高尾 村岡佑基さん

- 祖父の汗 父から僕へ つないでく 田井環境農水会
まちのイベントに参加してね!! みんなが主役
- 4 空き農地情報バンク 地図と写真で空き農地を確認
農地を活かし、権利を守ろう 所有権移転の手続き
農業者年金 法人化をお考えの皆さまへ

北栄の 農業若手に 夢託し ～叶える意地と支える愛～

倉吉市 白水久則（しろみずひさのり）さん

愛知県よりUターンし、この春から鳥取県農業農村担い手育成機構の紹介で国坂浜の岡本重光氏の園でぶどう栽培の研修をしている白水久則さん（35歳）です。彼は、15年余りのサラリーマン生活にピリオドを打ち、裸一貫からのスタートです。「工業製品のように誰が作ったのか分からない、人の顔が見えないものよりも自分の作ったものを直接消費者に届けたい、それは農業しかない。」そんな想いからの就農です。

しかし、ここに至るまでにはとても大変でした。奥さんの理解を得て両親を説得し、4、5年前から少しずつ準備を始めました。来年には国坂浜にハウスを借り、デラウェア、ピオーネ、シャインマスカットの栽培を開始する予定です。将来は、“観光農園をしたい”という夢を持っておられるようで、今秋には白ねぎの研修を受ける予定です。

“農業でメシを食う”

大変なことです、それ以上に得るものが大きいです。最大の理解者である奥さんと2人3脚で頑張ってください。多くの人の支えと知恵、白水さんの努力があれば必ず大きな芽は出ます。大きな夢に向かって羽ばたいてください。期待しています。同時に彼は、一年に一作のぶどう作りに挑戦します。国坂浜のぶどう農家の皆さま、彼の良き相談相手になってあげてください。宜しくお願いします。

前田浩明

農の雇用事業研修生として ～若手農業者、今後へ想い～

弓原 増田賢人（ますだけんと）さん



増田賢人さん（20歳）は、友人の紹介で村岡雅規さんの農園で働いておられます。以前は、アルバイトでらっきょうの根切りやすいかの出荷をされていましたが、「本腰を入れて農業をしたい」と農の雇用事業の研修生として半年前から村岡農園で働き始められました。「作物はしっかりと手を掛けてやれば良いものができる。」と実感されています。仕事の面白さを実感された今、「ずっと続けられたら」と話してくださいました。

“農の雇用事業”とは、国と県との事業で研修生1人に最高月139,000円

支給されるものです。“農の雇用事業”については、鳥取県農業会議（0857-26-8371）までお問い合わせください。

齋尾智弘

若手に期待！！ ～若手農業者の視点～

岩坪 河上康裕（かわかみやすひろ）さん

岩坪の河上康裕さん（31歳）は、就農して9年目。祖母、両親とすいか、キャベツ、青果大根、ほうれん草、チンゲン菜を栽培されています。農業者グループ“ドリームクラブ”に入り、仲間刺激され農業へ取り組む想いが強くなりました。囲碁が好きで、就農当時は囲碁の会によく出掛けておられましたが、今は農作業優先です。今年も仲間とともに“大栄西瓜まつり”を盛り上げました。まだまだ両親に学ぶことばかりですが、体を動かすことが好きで、自由にのんびりとできることが農業の一番の魅力だと語ってくれました。



まちを支える若手の一人として日ごろ不安に思っていることはありますか？の質問には、「失敗した時などは落込みますが、いつまでも引きずりません。終わってしまったことは仕方がないことなので・・・。」と前向きに答えてくださいました。一つひとつの農作業を丁寧にこなし、両親のもとでコツコツと多くのことを習得して下さることと期待しています。控えめな性格でありながら凛とした強さを感じ、これからの北栄の農業を担ってくれる若者がしっかりと育っていることをとても嬉しく感じました。仲間と一緒に頑張って！！

盛山由紀子

今、このときを精一杯 ～先輩農業者の背中～



すいかのトンネルに2本のきゅうりを植えました。順調に育ち、多い時には毎日40本ものきゅうりがなりました。ところが、例年になく暑さとうどんこ病の影響でみるみる無残な姿になってしまいました。とれる数はどんどん減り、形も悪くなりました。それでも、最後の力を振り絞ってつるは一生懸命にきゅうりをならせていました。力を振り絞るつるについて自分を重ねてしまいました。

私は、57歳。私の引退はまだ先なのかもしれないけれど最後のその時まで精一杯頑張りたいものです。今、この一瞬一瞬を懸命に頑張れときゅうりが教えてくれた気がしました。

Y.S

“マルシェファーム北栄”に参加して ～若手農業者は、今～

東高尾 村岡佑基（むらおかゆうき）さん



北栄町の特産品、農産物を販売する“マルシェファーム北栄”（H25/7/6～H25/8/31）が東京にあるアークヒルズで開催されました。私は、花壇苗の生産を行っており、花卉を中心に卸売市場に出荷しているため、消費者の方と対面販売をすることはほとんどなく、東京の消費者の方にどう受入れられるか大変興味がありました。

7/20（土）に参加し、お客様と話をさせていただく中で、お客様から、「うわ～、すごいきれい～！」「花は好きだけど、マンションが高層階だから育てるのは難しいのよね。」など、実際に会って話をすることで、お客様の様々な声を聞くことができました。

今後も、このような出展の機会があれば、積極的に参加しお客様の求めているものは何か聞き取り商品開発に繋げられるように取組んでいきたいです。また、今回の出展の際には、様々な方にご協力をいただき、無事に出展することができました。ありがとうございました。

村岡昌美



祖父の汗 父から僕へ つないでく
～いのちはぐくむ食と農～

田井環境農水会

将来に夢のある子ども達に食文化の原点であるお米の生産過程を知ってもらおうと、昔ながらの手植え体験を行いました。子ども達には、自分の経験を通して、地産地消の大切さ、緑の風景、水田の多機能性を学んでほしいと願うところです。

河原廣美

まちのイベントに参加してね！！ ～町民一人ひとりが主役～

7月6日の“西瓜まつり”に行きました。当日は、すいかが安く買える、たくさん食べられることもあり、進物等を送る大勢の買い物客、子ども達で賑わっていました。すいか協議会会長や役員の大きな声が祭りを盛り上げていました。すいか割りも行われ、豪快に棒を振り下ろすと見事に命中。拍手喝采です。見ている人も大興奮。そこにいる皆が一つのことに笑い、嬉しい空気が流れ、その後に行われたビンゴゲームでも青年たちが協力しており、とても嬉しく思いました。台の上にすいかが並べられると皆ですいかの食べ放題。小さな子どもを連れたおばあさんが「やっぱり大栄すいかはおいしいですね。」と話掛けてくださりとても嬉しい出逢いとなりました。次の日には“すいか・ながいも健康マラソン”も行われ、食べ放題のすいかを手に豆ができるほど切りました。皆さん大満足しておられました。

参加できる喜び、喜ばれる嬉しさ、私たち町民一人ひとりが主役で



あるまちにしたいですね。今年参加できなかった皆さん、町のイベントはたくさんあります。参加者としてボランティアとして一緒に汗を流し、一緒にまちを盛り上げてみませんか。

Y.S



農作業事故を防ごう！！
～“ひやっ”体験から
大切なあなたの命を守るため～

①エンジン停止 機械等の点検や整備をする時には、エンジンを停止しましょう。

②無理な運転は禁物 狭い道路や急な坂道、狭い圃場等では、必ず安全確認をし、無理な運転は避けましょう。

③安全フレーム装着

乗用トラクターには、万が一に備え安全フレーム等を装着しましょう。

～担い手の農作業安全管理実態調査～

(平成21年度・鳥取県下認定農業者調査結果)

466経営体から回答

①事故体験者は？・・・22%

②原因は？・・・
・・・急いでいた
・・・慣れで慎重を欠いていた
が大半

③“ひやっ”体験者は？

・・・4回以上が4割



農地を活かし、権利を守ろう！！

～所有権移転には手続きが必要～

★農地の売買 耕作目的で農地を売買する場合には、農業委員会の許可を受ける必要があります。

これらの許可を受けないでした行為は、その効力が生じません。したがって、農地について売買契約を締結し、対価を支払ったとしても農地法による許可がなければ所有権の移転ができませんので、契約を締結する場合にはご注意ください。・・・登記までの流れ・・・

①農地法第3条の規定による許可申請書（登記簿謄本添付）提出（申請者が農業委員会へ提出/毎月25日〆切）

②農業委員会総会開催（審査及び決定/毎月10日開催）③許可証の交付（農業委員会が申請者へ交付）

④法務局で登記（申請者）

※許可基準の一つに、耕作目的で農地を買う場合には、一定面積以上にならないと許可されないという基準があります。農地の権利取得後の経営面積は、原則として50aとなっていますが、地域により一部異なりますので北栄町ホームページまたは農業委員会事務局でご確認ください。

★相続 相続をした場合には、農地法3条の3第1項の規定による届出書を農業委員会に届出する必要があります。

空き農地情報バンク

売買、貸借に至らなかった農地について、買い手、借り手を探しています。詳細は、「空き農地情報バンク」として農業委員会（北条庁舎）、町ホームページで閲覧できます。

※買い手・借り手の方については、耕作面積等、農家要件が必要です。

※下記については、掲載を希望された方の情報です。

《売りたい・貸したい》

No.	農地の所在	地目	面積(a)
1	大谷西原(売買)	田	17
2	大谷西原(売買)	田	26
3	原壱本松(売買)	田	3

位置確認は、こちらから <http://goo.gl/maps/e3Irv>

【農業者年金】（36-5567）

法人化をお考えの集落営農組織関係者の皆さまへ

経営移譲年金受給権者の方が耕作を行う農業生産法人の構成員となった場合には、共同経営者、農業経営再開とみなされ経営移譲年金の支給が停止されることになります。事前に農業委員会へご相談ください。

シリーズ 農業委員活動 ⑮ 婚活とは・・・結婚活動の略。結婚しない男女が増え、働き掛けが必要となって婚活事業に向けて

きたことから生まれた言葉。

7月25日、琴浦町農業委員と北栄町農業委員9名が琴浦町で行われている婚活事業の優良事例を学びました。琴浦町では、これまで“琴浦くるくるツアー”と題し、農業体験、そば打ち等5回の婚活事業が実施されており、3回目からは、参加予定者の事前研修も行われるなど本格的に行われています。まずは参加を促し、一人ひとりにチャンスを与えることが始めの一歩だと考え発信されています。

北栄町農業委員も町単独ではなく中部が一つになり婚活事業に取り組んでいけたらと意気込んで研修の場を後にしました。

森本真理子

〔編集後記〕

7月の参議院選挙において、自由民主党が圧勝し政権与党が過半数を確保しました。農業を取巻く環境は非常に厳しく、また不透明であり、農業者は悲鳴を上げているのが現状です。国会議員の皆さまは、そのことをしっかりと認識していただき“農民のための農政”遂行をお願いします。私たちも今後の農業行政の行方を注視しながら農地を活かし守っていきたくと考えています。

福光康男

広報委員 森本真理子 前田浩明 村岡昌美 福光康男 齋尾智弘 盛山由紀子